

とねまち 議会だより

あなたと議会をむすぶ広報誌



利根町水彩画同好会 「蓮池」 (香澤 公雄氏作)

6月定例会
No.107
2009.8.7

新議長・副議長決まる	2
第1回臨時会 議事概要	3
第2回定例会 議事概要	3
一般質問 町政のここがききたい	4
利根町議会日誌	8

議長就任のごあいさつ

議長 若泉昌寿

6月定例会が5日から11日まで開催され、この度、私が議長に就任いたしました。平成の大合併も22年3月で終わります。利根町は残念ながら龍ヶ崎市との合併は不成功に終わりましたが、今後の利根町は単独で自立していかなくてはなりません。行政と議会が共に行動し今よりも「安全・安心の町づくり」に努力してまいりますので、今後とも、ご指導ご鞭撻賜ります様お願い申し上げます。

副議長就任のあいさつ

副議長 高木博文

今回の選挙で、先輩・同僚議員の理解と協力を得て副議長に選出されました。議員一期目の経験不熟な私ではありますが、若泉議長を補佐し、住民の声を議会審議に反映させ、行政を住民の立場からしっかりと監視し、「安心してらせる人によさしい利根町」を実現するために全力を尽くす所存です。議長と同様に住民の温かいご支援とご協力の程よろしくお願い致します。

議長・副議長、新町長を表敬訪問

7月12日の町長選挙で当選した遠山新町長の初登庁の7月27日、若泉議長、高木副議長は、表敬訪問を行いました。新町長の当選にお祝いと述べるとともに、利根町が直面する課題が山積みする中で、議会と首長が協力して「行っても良かった利根町」を作るために、利根町の活性化について意見交換を行いました。遠山町長は、「地方財政は年々厳しくなっているが、利根町の利点を活かして、少子化や高齢化問題等に対応していきたい。議会と行政は車の両輪であり、お互いに住民に責任をもって頑張って行きましょう」と発言しました。

佐々木喜章議員・白旗 修議員、議員を辞職

佐々木議員・白旗議員は、6月30日付で「一身上の理由」で議員の辞職願いを提出、これが受理されました。2名の欠員が生じますが、当分の間12名の議員で議会は運営されます。

岩佐康三議員、稲敷地方広域市町村圏事務組合議員に選出

若泉議員が議長に選出され、稲敷地方広域市町村圏事務組合議員を辞職したため、その後任に岩佐議員が議長指名で選出されました。

能登百合子議員、厚生文協常任委員会の副委員長に

厚生文協常任委員会の副委員長であった高木議員が、副議長に選出されたため、その後任に能登議員が推薦され、本会議で承認されました。

平成21年 第1回利根町議会臨時会 議事概要

会期 平成21年5月25日(月) 実質審議日数1日 *印は討論のあった議案
議会傍聴者数 延べ人数2名 審議議案等 7件とその審議結果

町長提出議案

31 利根町条例の一部を改正する条例の専決処分について	全員賛成で原案承認
32 利根町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分について	全員賛成で原案承認
33 利根町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分について	全員賛成で原案承認
34 平成21年度利根町一般会計補正予算(第7号)の専決処分について	賛成多数で原案承認
* 35 利根町職員給与に関する条例等の一部を改正する条例	賛成多数で原案可決
36 財産の取得について	全員賛成で原案可決

町長報告

報告1 平成20年度利根町水道事業会計予算繰越について 説明報告

高木議員 反対討論

利根町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 について

議案35号に対する反対討論

私は、職員等一時金を削減する条例改訂案に反対します。その理由は①人勤動機の本来の理念と手続きに照らし、一時金を②減らす条例改訂案が具体的に検討されていない。等々政府の方針にのみ迎合し、職員の士気への配慮が全くないことを危惧するからです。

平成21年 第2回利根町議会定例会 議事概要

会期 平成21年6月5日(金)～6月11日(木) 実質審議日数4日
議会傍聴者数 延べ人数27名 審議議案等 17件とその審議結果

追加日程

その他2 議長辞職の件	異議なし 許可決定
その他3 議長選挙	選挙で当選人に若泉昌寿議員
その他4 副議長の選挙	選挙で当選人に高木博文議員
その他5 議席の一部変更	事務局長野崎 決定
その他6 稲敷地方広域市町村圏事務組合議会議員の選挙	議長指名にて岩佐康三議員

町長提出議案

37 利根町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成で原案可決
38 利根町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成で原案可決
39 利根町企業立地促進条例	全員賛成で原案可決
40 利根町医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成で原案可決
41 平成21年度利根町一般会計補正予算(第1号)	全員賛成で原案可決
42 平成21年度利根町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	全員賛成で原案可決
43 平成21年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	全員賛成で原案可決
44 平成21年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	全員賛成で原案可決
45 平成21年度利根町水道事業会計補正予算(第1号)	全員賛成で原案可決

町長報告

報告1 利根町国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分について 説明報告
報告3 利根町課等設置条例の一部を改正する条例 説明報告
報告4 利根町個人情報保護条例の一部を改正する条例 説明報告

一般質問 町政のここが聞きたい

問 町道103号線改修工事計画について

答 数年来の要望叶い地下埋設物の調査開始 西村重之議員

問 町道103号線の改修工事について、①補助制度の有無②地下埋設物の調査を行う考えの有無と敷設替えが必要な場合、速やかに行なうか③改修工事を行なう場合の「パリアフリー」配慮は、改修工事は財政難のため進捗せず申し訳ない。①下水道については補助制度がある。②調査実施の方向で補正予算250万円を計上。③工事に際しては「パリアフリー」を当然と考える。調査結果を踏まえて、どのような方法で進めたらよいか検討中。

問 信号機の設置について、町道103号線の設置希望場所は、以前に事故が発生した危険な箇所だが、設置要望に対し進展も結果報告もない。

答 町道103号線の団地中央も信号機の差込については、町として停電

設置の必要性を感じ、茨城県公安委員会に要望している。信号機設置費用に1基当たり240～620万円と財政負担が大きくなり、平成20年度は茨城県内で80基、取手管内で3基設置(内、2基は守谷方面の新設道路、1基は取手市内)。

問 茨城県南水道企業団との統合に向けた進捗状況について、①利根町を含む4市町議会の承認が必要だが、議会提出は何時か。②料金体系で家事用並びに営業での価格差は。③統合の必要経費は。

答 ①町正副議長会議で平成24年度を目別に統合、規約変更を今年中に議会に諮ることを決定。議会提出はその後の固定資産税と都市計画税に相当する525万円安く営業用では735円高くなる(20ミリ、20立方の場合)③送水管増設、受水施設等で総額15億円を試算。

問 茨城県南部地域産業活性化計画は

答 利根町企業立地促進条例を制定する 五十嵐辰雄議員

問 国の同意を得て、利根町・取手市・つくばみらい市が連携し「茨城県南部地域産業活性化協議会」を設立したが、具体的な施策は何か。

本町は、町内全域を企業立地の促進地域と定め、既存企業の活性化を図り、旧利根町跡地等町有地の利活用や、若草大橋を通る美浦栄線バイパスを活かして、企業誘致を進め、企業誘致条例制定の考えは。

答 この協議会では、今後5年間で既存企業の活性化、生活関連産業、ものづくり産業等の集積を目指し、企業誘致を進める。

国の同意を得た基本計画により、既存企業や新規進出企業は、低利融資や減税等国の支援策が受けられる。特に企業立地を進める地区を15地区、255.5ha、うち利根町は大平地区5.3haを指定している。具体的な達成目標に、企業立地を20件、新規雇用者数1,000人、製造品出荷額を300億円。利根町分は新規雇用者数46人、製造品出荷額3億6千万円を計画。

今期定例会に、企業立地奨励措置及び雇用促進奨励措置を盛り込んだ「利根町企業立地促進条例」を提案した。資産に係る固定資産税と都市計画税に相当する5年間交付する。雇用促進奨励措置は、35歳以下の新規雇用者1人につき20万円、障害者の方は25万円を3年間交付する。

本町は、年少人口が県内でも下で2番目、高齢者が年々増加する中で産業の振興と雇用の割合を、人口流出の防止に繋がるよう企業立地環境の整備を進める。

問 少子と高齢化の現状と対策は?

答 とともに厳しい、独自施策もやっている 高木博文議員

問 利根町は少子・高齢化ともに厳しいが現状と町の独自対策を伺いたい。また、中学校卒業までの医療費無料化等の子育て支援は、将来の人口増につながると思う。布川小のトイレや体育館等の改修が急がれるがその対策はどうなるか。

答 15歳以下は9.9%、65以上が25%以上、大変厳しい。町独自施策も小学校入学以前の医療費助成など努力している。中学生までとなると3千万円必要で、今後さらに検討したい。高齢化対策は、人にやさしいまちづくりをめぐして、保険福祉と介護保険事業の計画をたて努力しているが、今後も引き続き地域やボランティア等の協力も得て推進したい。布川小の改修は年次計画で実施したい。

問 町は農業を基幹産業と位置付けているが、その現状と今後の振興めざす抜本的な対策は感じられない、現状と対策は?

答 農業生産高は12.8億円、大部分が稲作、1,521人が従事し、19経営体を認定農業者としていますが、今後は、50経営体をめざす下で担い手育成を取り組みたい。

問 財政健全化は本当に進んでいるのか

答 成果は基金残高でみて欲しい 白旗 修議員

問 町は、平成18年に財政健全化プランを発表しているが、本当に健全化が進捗しているのか私にはわからない。例えば、平成18年度から平成21年度までの一般会計予算・決算と財政健全化プランの人員費と物件費を見ても、4年間で人員費は2億6千7百万円、物件費では1億5千2百万円、財政健全化プランを下回っている。つまり、目標を下回っている。このような状況になった原因は何か。また、今後どのようにプランを振り直すかを伺いたい。

答 財政健全化プランの各項目の財政収支見直しは推計である。目標額ではない。成果は基金残高をどのくらい確保できたかで見て欲しい。

問 町の総合振興計画と都市計画マスタープランの策定の進め方は適切か。

また、平成32年の想定人口1万8千人は適切か。1万6千4百人という推計もあるが。

答 両計画ともそれぞれの根拠法により作っている。作成手続きも適性と考えている。想定人口は第三者の目標をそのまま使ったのではなく、努力目標を示したものである。

問 行政評価システムの導入・実施はどのような状況か。また、外部評価はやっているか。

平成18年度と19年度は試行的に行っている。評価は内部の職員だけで行った。外部の人にお願ひの場合、399回で4,532人、利根中学校が152回で2,217人です。

なお、体育館の合計使用回数は1,169回で使用人数は15,183人です。利根中学校の格技室の使用状況は138回で使用人数は3,211人です。

問 AEDを早急に設置できるように善処したいと答弁されたが、その時期を明確にしてください。

答 設置の時期は予算等の都合もあり最も早くても10月です。

一般質問 町政のここが聞きたい

問 今後とも赤字町債を発行するのか?

答 赤字町債は発行しない。 守谷 貞明 議員

問 利根町の財政は危機的な状況にあり毎年若年層、及び生産労働人口が減少し、町民税収入が減り続けています。多くの自治体では創意工夫を凝らして新住民を積極的に誘致し、町の活性化、税収増を図っているが労働生産人口、若者の増加を図る具体策が有りますか?

答 本町の少子高齢化は急速に進行しており、働き盛り世代が減少して、町民税などが減少傾向にあります。これらの問題の解決策は現状では見当たらない。

問 町長は町有地の有効活用、企業誘致を財政再建の重要な柱として位置づけていますが、経済環境が回復するまで当分実現は困難と思われまます。また、多くの自治体様が様々な優遇策やアイデア

を凝らして、企業誘致競争に勝ち残る努力をしています。利根町は残念ながらライバル自治体と比べると、鉄道の駅も不十分で、幹線道路のネットワークも不十分であり、ハンディキャップがあります。熾烈な誘致競争に勝ち生き残れるか大変不安です。誘致実現まで何年を目標に考えていますか?また、具体的な誘致策をお聞かせください。

答 企業誘致の計画については、5年間で行うアクションを起こせるように急いでいます。利根町にて生き残りの最後の作戦だと思っており、ライバルに負けないよう企業訪問を含めてPRしていきます。私は、利根町の優位性は他市に劣らないものと考えています。

問 ゴミ問題で、住民への説明会等の予定は

答 ある程度具体的計画、方針を決めてから 能登百合子 議員

問 ここ1年「広報とね」でゴミ問題を取り上げている。20年9月号では、ゴミ処理基本計画に関する意識調査の報告も載っている。アンケートは、サンプルとして十分な数なのか。またどのような意見が届いているのか。

答 龍ヶ崎・河内と検討した件数で、住民の意見としては多いのは、生ごみの堆肥化利用。これらを参考に生ごみや剪定枝の資源化などについて検討している。今ゴミ資源の問題でまだ結論は出ていない。

事業者、消費者、町との3者の話し合いの場を持つ重要性を言っているが具体的な予定は?4ヶ所の地区別懇談会ではなく集会所で開くなどが必要では。いろいろなる形で住民の方にお願ひする面が多くあるので、ある程度具体的な計画、方針が決まり次第話し合いを設けたい。

一般質問 町政のここが聞きたい

問 学校の体育館、武道館にAED設置を

答 早急に設置できるよう善処したい 中野 敬江司 議員

問 私は、救命救急器AED(体外除動器)の設置について、平成17年第4回定例会(12月)の一般質問で取り上げ、18年度に役場、小中学校、公民館、図書館など町の公共施設14カ所にAEDを設置していただいた経緯がありますが、多くの町民が休日や夜間に利活用している小中学校の体育館、格技室には設置されておりません。これらの施設にAEDを設置する考えは。

また、使用状況は。

答 AEDは職員室に設置されており、ご質問のよう、学校開放で町民の皆様方が使用している体育施設にはAEDが未設置です。設置するに当たっては、利用団体の方々に普通救命講習、使い方の講習をしてもらうなど課題もあるが、

早急に設置できるように善処したい。また、平成20年度に町民が休日、夜間に小中学校の体育館、格技室の使用状況の実績は、布川小学校の体育館の使用回数が465回で使用人数が7,014人、文間小学校が153回で1,420人、文小学校が399回で4,532人、利根中学校が152回で2,217人です。

なお、体育館の合計使用回数は1,169回で使用人数は15,183人です。利根中学校の格技室の使用状況は138回で使用人数は3,211人です。

問 AEDを早急に設置できるように善処したいと答弁されたが、その時期を明確にしてください。

答 設置の時期は予算等の都合もあり最も早くても10月です。

問 公民館をもっと使いやすく

答 調査・検討したい 岩佐康三 議員

問 有名な音楽家、歌手、舞踊家等の公演を公民館で開催されてお入り入場料は1,500円までと決められており開催できないが、東村山市民中央公民館のように多目的ホールの使用料金を改定するか、名前を利根町文化会館として社会教育法に縛られないで自由に使えるようにしてはどうか。

答 社会教育法38条には、国庫の補助を受けたものは、その受けた補助金を国庫に返還されなければならないとあるが、最近、規制緩和というか、穏やかになるような傾向もある。使用については、調査、検討していきたい。

地域振興対策として、国から率の良いような交付金が発表されたが、町はどのような申請をしているのか。

答 経済危機対策臨時交付金に対しては、公立学校への太陽光発電導入、デジタルテレビの導入、道路の整備等です。公共投資臨時交付金は9月ごろはつきりするだろう。

利根町議会日誌 (平成21年5・6・7月)

平成21年7月31日現在

月	日	曜日	行 事 (行事の時間の順に記載、自明の事項は省略)
5	3	日	憲法記念日
4	4	月	みどりの日
5	5	火	こどもの日
9	9	土	平成21年度利根町PTA連絡協議会総会
15	15	火	平成21年度利根町議会・副議長総会
19	19	土	第34回町村民議会議長・副議長研修会
20	20	水	議会運営委員会
21	21	木	都道府県会長及び関連会議
22	22	金	平成21年度第1回定例会(県町村議会議長会議)
25	25	*	平成21年度費・第2回施設促進期合同協議会
26	26	月	平成21年度第1回臨時議会
28	28	水	議会運営委員会
6	1	月	茨城県国民健康保険運営協議会会長 平成21年第2回理事会
5	5	金	平成21年つくば農業改良推進協議会総会
6	6	土	休 休
7	7	日	休 休
8	8	月	一般質問(4人)
9	9	火	一般質問(4人)
10	10	水	休 休
11	11	木	本会議(議案採決)
21	21	日	稲敷地方広域市町村圏事務組合協議会総会
26	26	金	取手地区交通安全協会利根支部総会
30	30	火	成田圏活性化推進協議会総会
7	6	月	原水爆禁止国民平和実行連
8	8	火	稲敷地方広域市町村圏事務組合協議会 行政視察研修会
12	12	日	利根町議長選挙
16	16	木	市町村議会議長会臨時議会
20	20	日	海の日
24	24	金	利根地区法人会通常総会
28	28	火	国民健康保険運営協議会 役場会議室
28	28	火	利根町防犯協議会協議会総会
29	29	水	取手・守谷・利根地域医療協議会総会

お知らせ

町議会の詳細は議会会議録で

この「議会だより」は、町議会で行われた議論等の内容を要約してお知らせしております。もっと詳しく知りたひ方は「利根町議会会議録」をご利用ください。

議会会議録は、町立図書館と役場1階エレベーター前の資料閲覧コーナーにあります。1ページ20円で複写サービスも行っています。図書館受付または議会事務局に申し出てください。

また、利根町のホームページでも見られます。

町議会を傍聴しましょう!

議場は町政の一端を知る絶好の場です。町政の実態を知るために、また、住民の皆様が選んだ議員が何をどのように質疑をし、審議をしているのかを知るためにも、ぜひ議会の傍聴にお出かけください。今回、6月定例会の傍聴者は延べ27名でした。

次回の定例会は9月3日(木)から開催予定です。傍聴の予約は不要です。

発行/利根町議会・議会広報編集委員会 〒300-1696 茨城県北相馬郡利根町布川841-1 TEL.0297-68-2211 FAX.68-7990
発行責任者:利根町議会議長 若泉昌寿 今月号の編集担当:高木博文/今井利和